



秩父高校

大学入試改革

2020

目次

1. はじめに
2. 大学入試改革の方向性と対応
3. 秩高の取り組み

1.はじめに

**生徒一人ひとりの高い志の
実現に向けて、
学校全体で取り組んでいます**



2.大学入試改革の方向性

大学入試において
「**学力の3要素**」を
多面的・多角的に評価する

知能
技能

思考力
判断力
表現力

主体性
多様性
協働性



2.大学入試改革の方向性 共通テストへの対応

今まで

センター試験では、マークシート方式で基本が問われた



これから

思考力
判断力
表現力
が問われる



2.大学入試改革の方向性 英語 4 技能への対応

今まで

センター試験では、「聞く」「読む」
が問われる



これから

「話す」を含め、**英語**
4 技能検定が一
部の大学入試で問わ
れる

【当面見送りにになりました】



2.大学入試改革の方向性 記述対策

今まで

センター試験の問題は
全て
マーク式のみ



これから

大学入試
共通テストでは
記述式の問題も
出題

【当面、見送りになりました】



3.秩父高校の取り組み（特徴①）

英語 4 技能に対応した授業の実施

聴く・話す・読む・書く の 4 技能を意識
協調学習等 A L （アクティブラーニング） 実施

GTEC

年 2 回 1・2 年生全員受検



埼玉県立
秩父高等学校
CHICHIBU HIGH SCHOOL

3.秩父高校の取り組み（特徴②）

国語科・英語科・数学科

アクティブラーニング

地歴・公民科・理科

記述式・論述式に対応できる授業

保健体育・家庭科・情報科・芸術科

豊かに生きるための基礎力

ビブリオバトル（知的書評合戦）

全学年で実施 決勝大会は文化祭で



3.秩父高校の取り組み（特徴②）

読解力・思考力

表現力・主体性・社会性

の育成



3.秩父高校の取り組み（特徴③）

スタディサプリ

中学校レベルから大学入試レベルまで
自主的な学習習慣の定着

ファインド アクティブラーナー

教員向け授業研究サイト
学び方が変われば未来（生徒）が変わる



3. 秩父高校の取り組み（特徴④）

隔週土曜日授業の実施

十分な授業時間確保 年間約 16 日 × 4 時間授業
平日部活動など自主的・主体的な活動時間の確保

I C T による効果的な学び

W i - F i 環境 タブレットの整備
H R 棟（県予算） 図書館（同窓会予算）



3. 秩父高校の取り組み（特徴⑤）

主体的・対話的・協働的な力の育成 （学校行事等）

- オーストラリア短期語学研修（毎年・希望参加）
- 「総合的な探求の時間」での探究活動
- 各種講演会 ガイダンス
- オープンキャンパス（埼玉大学・群馬大学等）
- 活動記録の保存（スマホ等を活用）



3. 秩父高校の取り組み（特徴⑥）

学力向上への取り組み （補習・模試・ガイダンス等）

朝の小テスト	（全学年）
サマースクール	（1・2年生）
夏期補習講座	（3年生＝進学補習 1・2年生＝基礎補習）
平日補習講座	（朝・放課後）
校内実力テスト	（1・2年生＝3回 3年生＝1回）
大学模試	（3年生＝5回）
高1・高2業者模試	（4回以上）
看護系模試	（3年生＝4回 2年生＝2回）
公務員・就職模試	（3年生＝4回 2年生＝2回）
小論文模試	（3年生＝4回）
公務員受験特別講座（年間複数回）	



創立113年を迎える
秩父高校は、
激動の時代を生き抜くための

真の進学校

を目指します



埼玉県立
秩父高等学校
CHICHIBU HIGH SCHOOL